

【酪農科学シンポジウム 2022】プログラム（敬称略）

「テーマ：地域連携に貢献する酪農科学研究」

日時：令和4年9月9日（金）9：50～17：30

場所：日本獣医生命科学大学・B棟 B511 教室 東京都武蔵野市境南町 1-7-1

大会実行委員長：佐藤 薫（日本獣医生命科学大学）

事務局：三浦 孝之（日本獣医生命科学大学）

連絡先：日本獣医生命科学大学 応用生命科学部食品科学科（Tel 0422-32-7310）

<参加費> シンポジウム：無料

情報交換会：中止とします

参加を希望する方は下記のサイトからお申し込みください。

<https://formok.com/f/jhw731bu>

～開会の挨拶 会長：浦島 匡（帯広畜産大学教授）（9：50～10：00）

1. 基調講演

「北海道における酪農飼養形態と乳の品質との関連」（10：00～10：45）

北海道大学大学院農学研究院 三谷 朋弘

農研機構 北海道農業研究センター 朝隈 貞樹、篠田 優香、上田 靖子

座長：佐藤 薫（日本獣医生命科学大）

招待講演（各講演 25 分、質疑 5 分）

2. 「十勝地区での乳質向上に向けた取り組み」（10：45～11：15）

よつ葉乳業株式会社 研究統括部 中央研究所 内田 健治

座長：中島 肇（和洋女子大学大学院総合生活）

3. 「非スターター乳酸菌による熟成チーズスターターの開発」（11：15～11：45）

農研機構食品研究部門 食品加工・素材研究領域 小林 美穂

座長：中島 肇（和洋女子大学大学院総合生活）

（11：45～13：15）評議員会 B棟 B513 教室

（13：15～14：15）ポスターセッション B棟 B512 教室

4. 「カゼインの特性を利用した乳の高付加価値化」（14：20～14：50）

南日本酪農協同株式会社 商品開発部 中野 智木
座長：福田 健二（帯広畜産大学）

5. 「酪農・乳業を通じたトモエ乳業の地域貢献」(14:50~15:20)

トモエ乳業株式会社 商品開発部 原 来人
座長：福田 健二（帯広畜産大学）

6. 「量子ビームを活用した牛乳内カゼインミセル構造の研究」(15:20~15:50)

高エネルギー加速器研究機構 高木 秀彰
座長：北澤 春樹（東北大学大学院農学研究科）

7. 「とち地域住民の健康増進を目的とした産官学連携による取り組み～軽運動と乳たんぱく質摂取の効果検証～」(15:50~16:20)

株式会社明治 研究本部 乳酸菌研究所 三本木 千秋、中山 恭佑
座長：北澤 春樹（東北大学大学院農学研究科）

(16:20~16:30) 休憩

8. 「新規たんぱく質栄養指標の可能性について」(16:30~17:00)

森永乳業株式会社 研究本部 健康栄養科学研究所 田畑 風華、和田泰明
座長：三浦 孝之（日本獣医生命科学大）

9. 「*Lactobacillus gasseri* SBT2055 による抗老化作用・機序の解明」(17:00~17:30)

雪印メグミルク株式会社 ミルクサイエンス研究所 中川 久子
座長：三浦 孝之（日本獣医生命科学大）

～学会賞および若手優秀ポスター賞表彰 (17:30~17:45)

会長：浦島 匡（帯広畜産大学）
副会長：中島 肇（和洋女子大学）

～閉会の挨拶～ (17:45~17:55)

大会実行委員長：佐藤 薫／次回大会実行委員長：西村順子（福島大学）

大会事務局：シンポジウムに関するお問い合わせ

・ 〒180-8622 東京都武蔵野市境南町 1-7-1

日本獣医生命科学大学 応用生命科学部食品科学科

事務局：佐藤 薫 e-mail: kaoru.sato@nvl.u.ac.jp

庶務担当：三浦 孝之（准教授） e-mail: t-miura@nvl.u.ac.jp

〒0155-49-5229 北海道帯広市稲田町西2線11番地

帯広畜産大学 生命・食料科学研究部門食品科学分野食品機能学系

学会長：浦島 匡（教授） urashima@obihiro.ac.jp



シンポジウム会場風景



対面での質疑が交わされました



基調講演を頂いた北海道大学
三谷朋弘先生

ご講演を頂きどうもありがとうございました。

ポスター発表会場では活発なディスカッションが交わされました。

